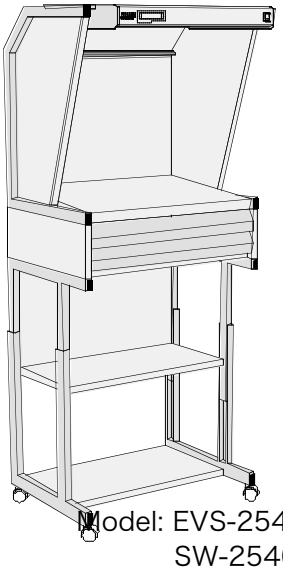
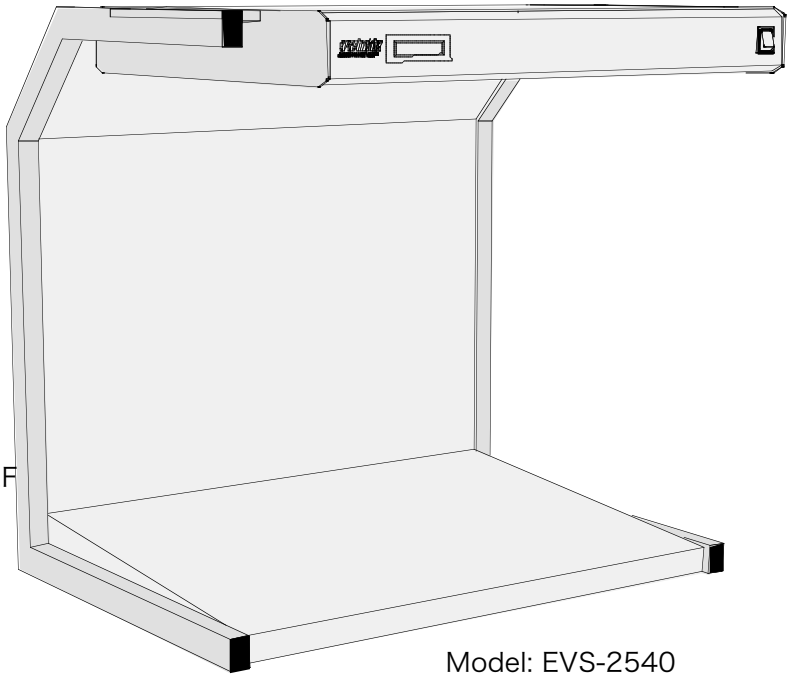
graphiclite **EVS-2540**

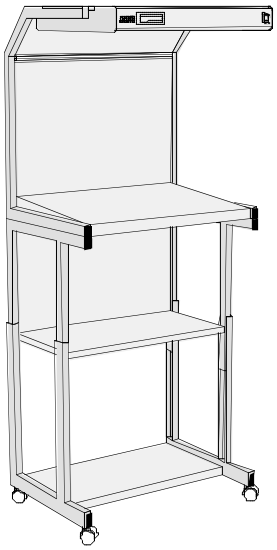
COLOR VIEWING SYSTEMS



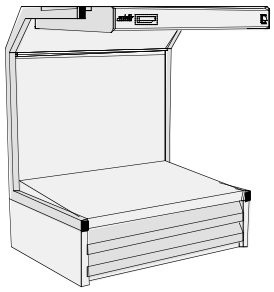
Model: EVS-2540/2F
SW-2540
FS-2540



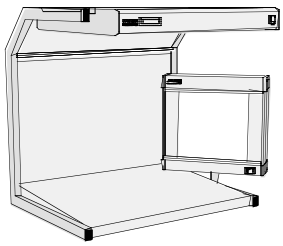
Model: EVS-2540



Model: EVS-2540/2F
FS-2540



Model: EVS-2540/2F



Model: EVS-2540
GLX-10
EA-2540

組立と取扱説明書

EVS-2540

graphiclite EVS-2540

組立と取扱説明書

EVS-2540

グラフィックライト・カラービューイングステーションの組み立てには、以下の手順で行ってください。
別売りでビューイングステーションに取付けられるカラートランスパレンシービュワーは、ビューイングステーションのD5000ライトとの併用により、ポジフィルムとプルーフを比較することを可能にします。
また、EA-2540という調節可能なエクステンションアーム使用すればGLX-10モデルが、EVS-2540において使用可能になります。

輸送時のダメージについて

グラフィックライト・カラービューイングステーションを組立てる前に、製品にダメージがないか徹底的に調べて下さい。例えば、ルミナーレ（照明器具）本体のへこみや、ディフューザ、ランプ等の破損が有った場合は、販売店に連絡してください。

荷を解いたら

EVS-2540 は二つの箱で出荷されます。一つにはビューイングステーションが、もう一つにはルミナーレ（照明器具）が入っています。

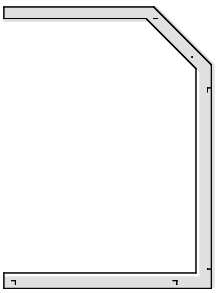
ルミナーレ（照明器具）　グラフィックライト・ルミナーレはEVSの一部分であり、特別仕様の蛍光灯が適所に配置されております。これは箱から取り出されれば、組み立てること無く直ちにEVXに取り付け可能です。

ビューイングステーション　ビューイングステーションは幾つかのコンポーネント部品から構成されています。以下のページのコンポーネントパーツリストをチェックして、必要なパーツが揃っていることを確認して下さい

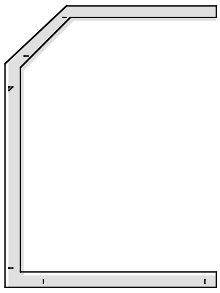
graphiclite **EVS-2540**

EVS-2540 のコンポーネント部品

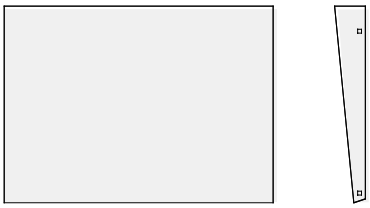
A　サイドフレーム（左）



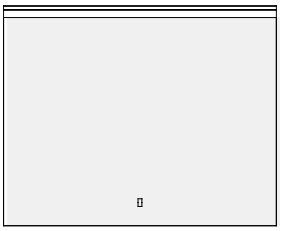
B　サイドフレーム（右）



C　作業台（グレイラミネート済）



D　リアパネル（コピーグリップ付）

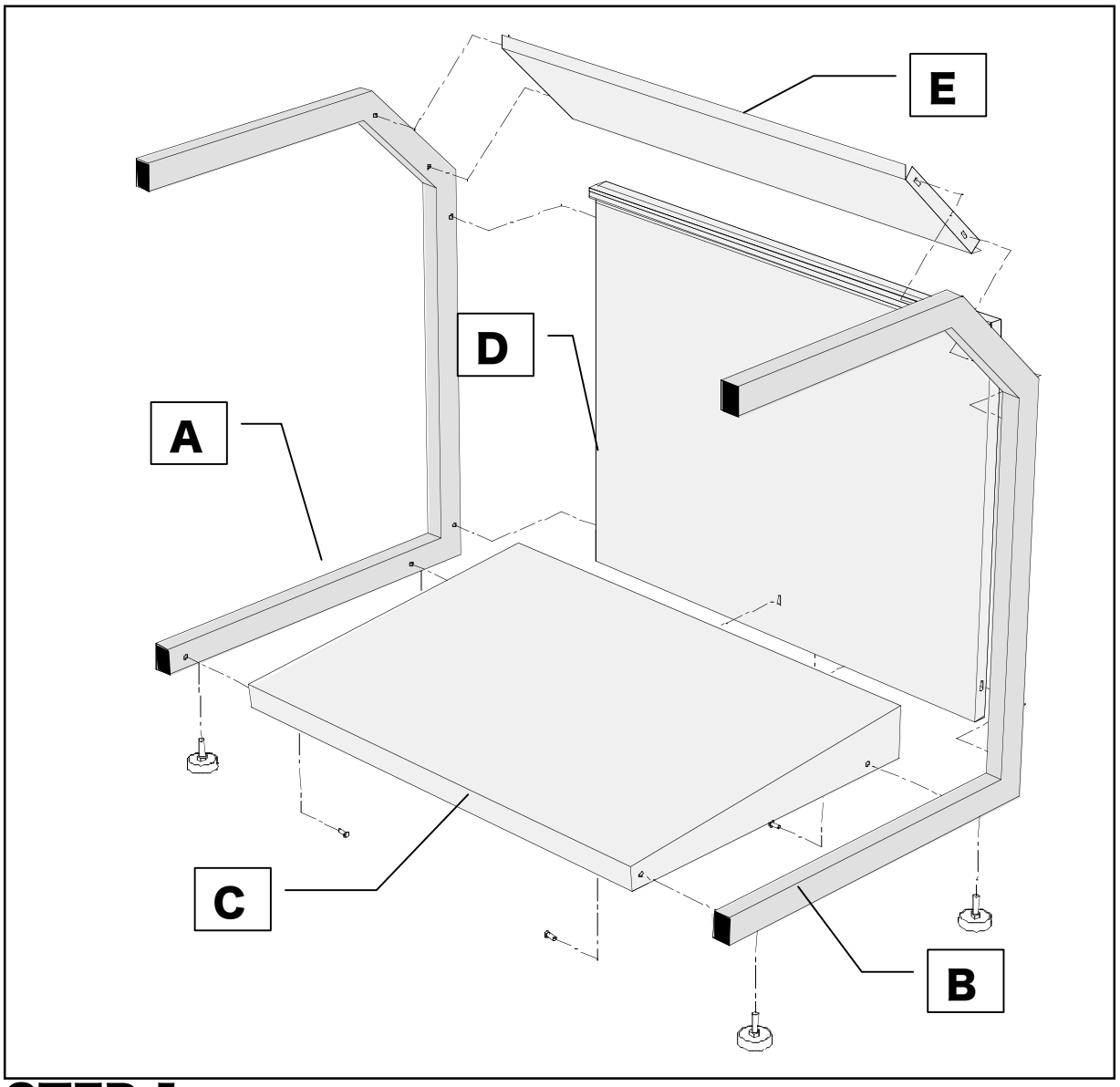


F　上部リアパネル

ルミナーレ（照明器具）本体　１個

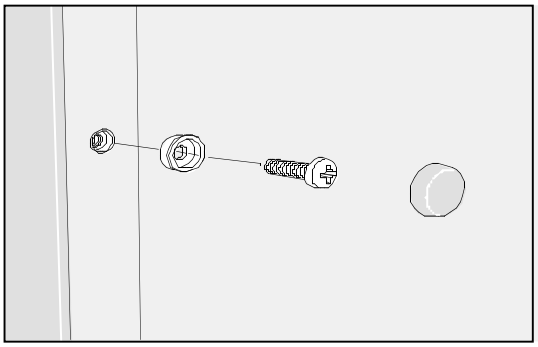
13mm プラスネジ　１３本
グレイネジカバー　１３個
アングルクリップ　４個
レベル調整用脚　４個
ゴム製緩衝パーツ　４個

EVS-2540 の組立



STEP 1

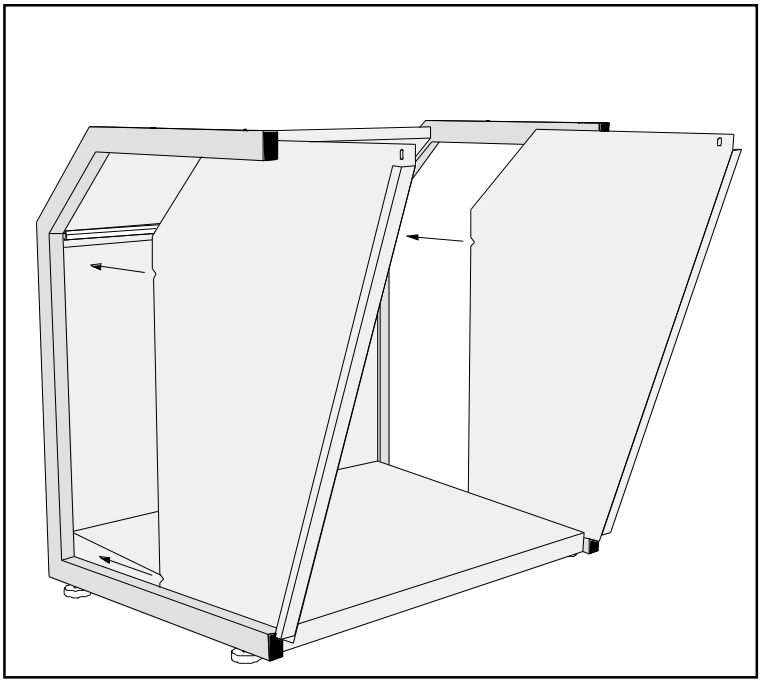
はじめに一つのサイドフレーム（A）をもち、2 個の 13mm プラスネジを使って作業台（C）の端に取り付けます。次に、もう一つのサイドフレーム(B)を同様に 2 個の 13mm プラスネジを使って取り付けます。



リアパネル（D）を両サイドフレーム（A, B）に 13mm プラスネジで取り付けます。この時、クリアのナイロンワッシャーを左図のように通して組上げてください。
13mm プラスネジで取付けた後には、グレイネジカバーをネジの頭にかぶせて取り付けてください。

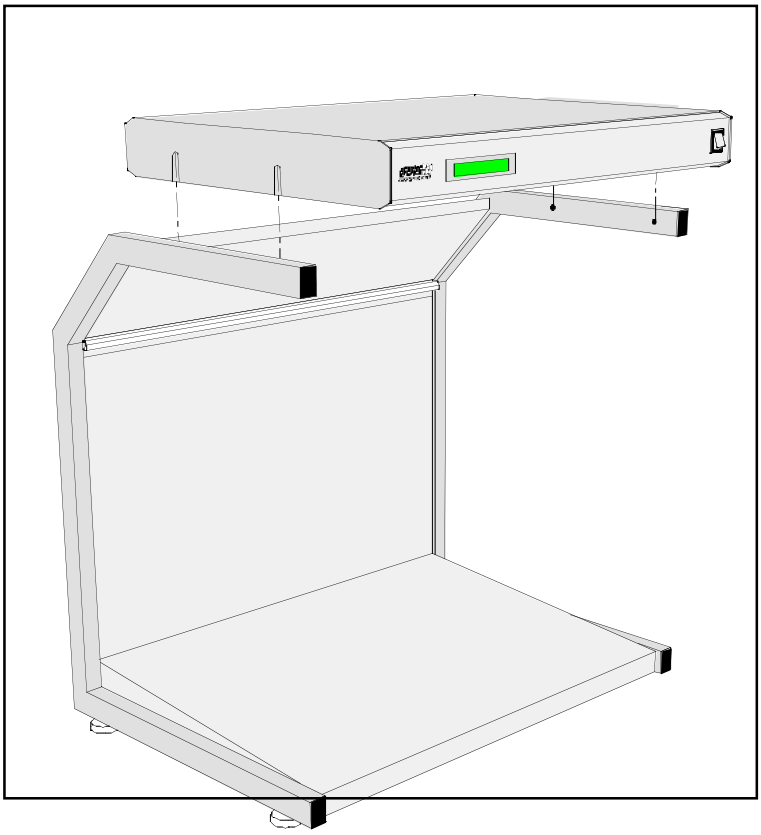
STEP 2

別売りの 2 枚のサイドウォールは、サイドフレームと作業台の間に挟み込みます。正確に取付ければ、サイドウォールの「V」字の切り込みはリアーパネルをおさえるネジと並びます。そしてサイドウォールの底辺は作業台を支えている棚の上におさまります。このサイドウォールは折り曲げられた面を外側に向けて取付けてください。



STEP 3

ルミナーレ（照明器具）の両側のスロットを EVS の上部サイドフレームの取付け位置に、静かに落とします。ON／OFF スイッチがユニットの正面右側に来るように取付けてください。



最後に EVS-2028 の下部にレベル調整用脚を取付けてください。
がたつきが無いようネジでレベルを調整します。

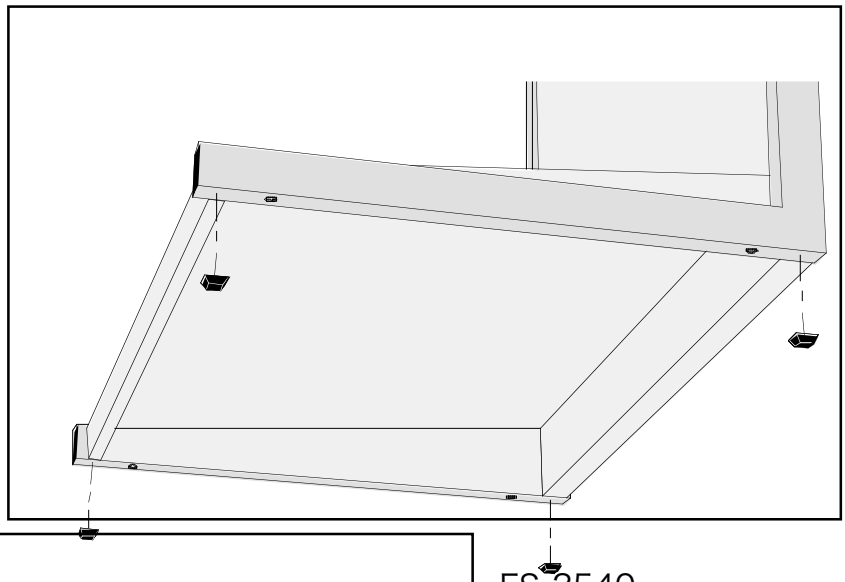
四角いゴムの緩衝パーツは、フロアスタンドを使用する時に使うものです。

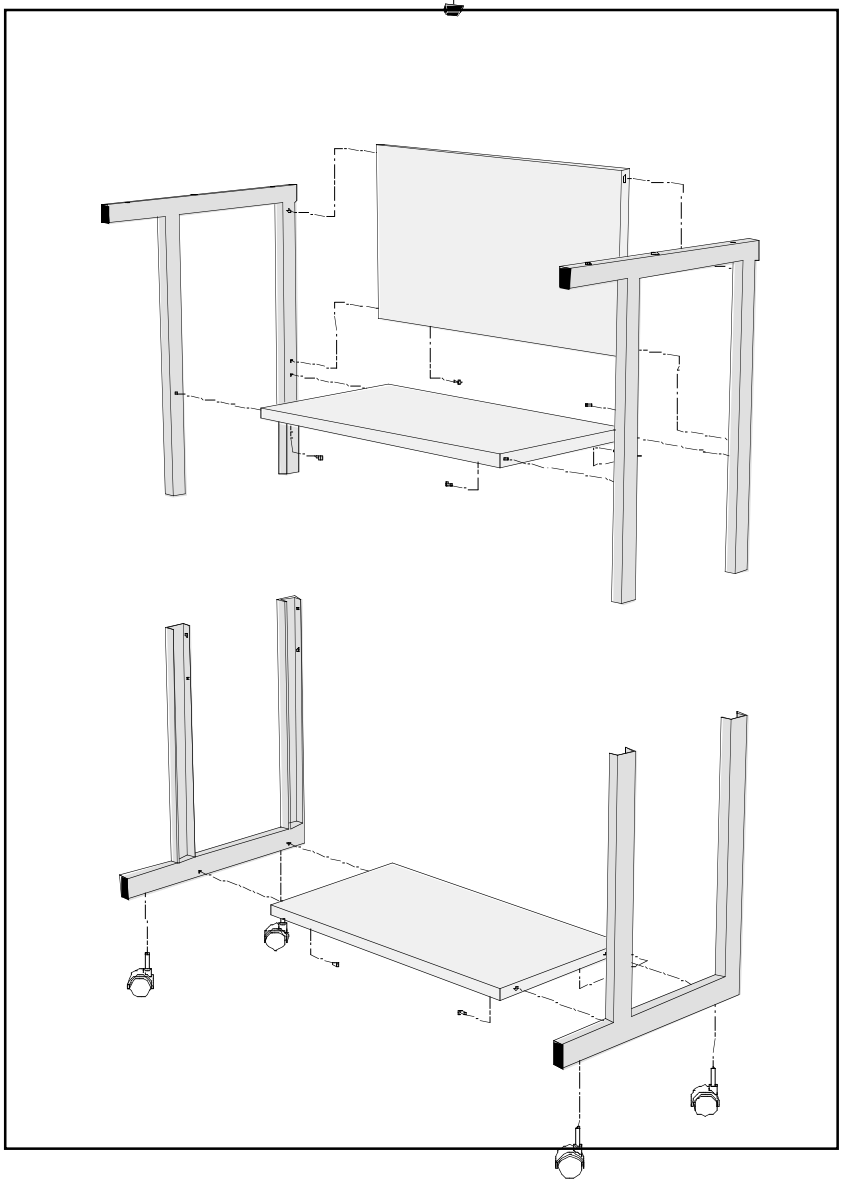
FS-2540

graphiclite **EVS-2540**

高さ調整式フロアスタンドの組立

右の図のように、本体の下４カ所に貼り付いている、付属のゴム製緩衝パーツを取り外してください。





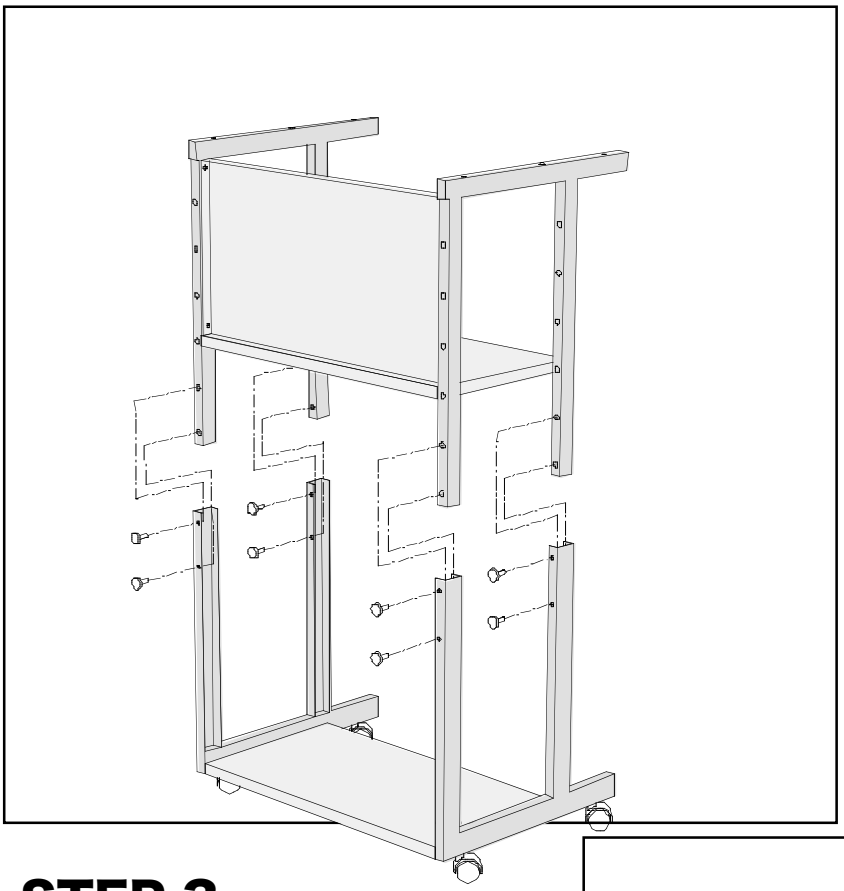
FS-2540
付属品

13mm プラスネジ　１２本
63mm ボルト　４本
25mm ボルト　８本
キャスター　４個

STEP 1

最初に 13mm プラスネジ４本で、ロワースタンドフレームにパネルを水平に取付けます。この時ロワーフレームとアッパーフレームを間違えないようにしてください。
ロワーフレームの下部にキャスターをねじ込み取付けてください。４個のキャスターの内、２個はロック付で、２個はロックが着いていない物です。ロック付のキャスターは、前面２カ所に取付けてください。
次に、アッパーフレームに背面パネルと水平パネルを同じように 13mm プラスネジで取付けてください。

EVS-2540

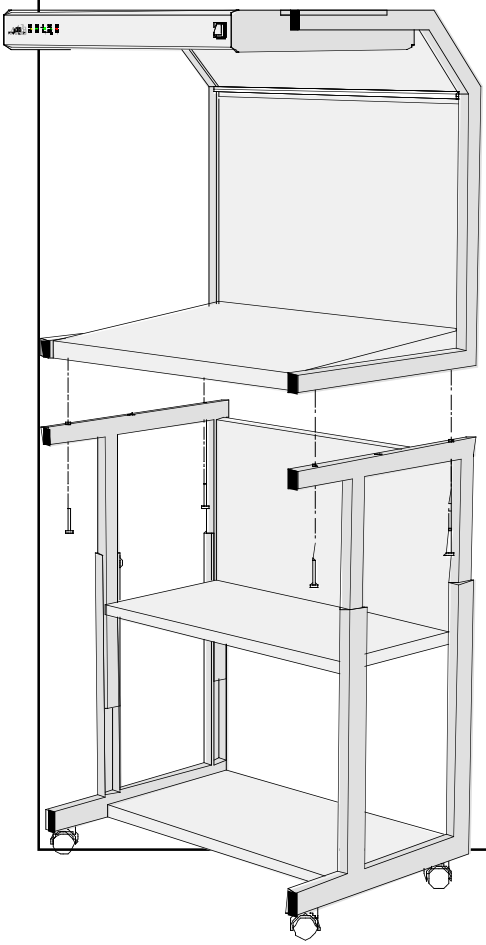


STEP 2

左図の様にロワーフレームにアッパーフレームを取付けます。
FS-2540（フロアスタンド）と EVS-2540 を取付ける場合は、左図の様にボルトの位置を 1 番下と 2 番目にしてください。
このとき使用するボルトは、25mm のボルト 8 本です。

STEP 3

右図の様にスタンドの上に EVS-2540 本体を載せ、付属の 63mm ボルト 4 本で下から締め付けてください。



EVS-2540 の操作

EVS-2540 ユニットが完璧に組み立てたら、AC コンセントに電源プラグを差込んでください。このユニットには上部のルミナーレ（照明器具）に電源スイッチがあります。

コピーグリップは EVS-2540 の正面パネル上部にあります。この使用方法は、プリントをスチールのロールの下に挟んでください。プリントは自動で吊り下がり、落ちてきません。外す時はプリントを下に引っ張るだけです。

ライトガード II の操作

ビュワーにおける不完全な色が出現する主な原因は、過度に長い間ランプを使用したことによるものです。ビュワーの使用時における一般的な誤りは、ビュワーの蛍光ランプが完全に暖まる前（安定する前）に色判断をしてしまうことです。
このような乱用は結局のところ、標準的な照明のもとでの基本的な目的を無効にし、不正確さやバリエーションの多いビュワーだったという結果に終わってしまうことがありえます。カラーマメージメントを効果的に行うには、正確で一貫した条件が必要です。

ライトガード II ビューイングシステムモニタは、視覚的バリエーションが存在するという事実に対して注意をうながす一連の音声信号や視覚的信号を提供します。さらに D5000 の環境が、作業をするために作られた光の品質が正しく提供していることを示します。

ライトガード II の使用とメンテナンス

ライトガード II はそれまでに使用した時間を記録するソリッドステートモニターです。また、自動的に使用時間が 2200 時間を上回った時や、使用時間が有効的なカラーを提供出来る 2500 時間を越えたかを表示します。また、ライトガード II はウオームアップタイムも表示し、これによりビュワーが安定した状態に達しているかどうかを表示します。

ランプ交換手順

古いランプを留め具からはずして、専用の新しい Graphic 100 ランプに交換します。ランプ交換の後ユニットの電源を入れ、下の図で矢印で示される graphiclite.com の穴があるリセットスイッチを針金状の物で押して下さい。すぐにブザーが 3 回鳴り、そしてタイマーは 0 にリセットされます。

graphiclite **EVS-2540**

クリーニング及びランプの交換

ビューイングエリア内側と照明器具の内側は、定期的に刺激性の少ない洗剤と水によるクリーニングが必要です。作業台表面は、より強い洗剤によるクリーニングが可能なプラスチックラミネートです。照明器具下部にあるカバーは、照明器具の先端の 2 個のつまみネジをはずすことにより開きます。もし EVS が埃の多い環境のもとで使われるようなら、埃などの蓄積が光出力を減少させるので、照明器具はより頻繁にクリーニングしてください。

この特別仕様の蛍光ランプは 10000 時間を越える寿命を持っています。しかし長く使用するとカラー品質が低下するため、照明器具のランプは 2500 時間ごとに交換してください。
D5000 世界標準ビューイングを維持していくには、Graphiclite 100 ランプの交換が必要です。

D5000 世界標準ビューイング

ISO は 3664：2000 と呼ばれる「ビューイングコンディション一印刷と写真」と表題の付けられたビューイング標準規格を確立しました。この標準規格は、広告代理店、製版業者、印刷業者、クライアントの皆様をはじめ、グラフィックアート関係で働く皆様に、一貫した色評価環境を提供するためにつくられました。

この標準規格のコピーは ANSI、www.ANSI.org、または www.ISO.org から有料で入手可能です。この標準規格は光源とビューイング環境に関する、5 つの照明／ビューイング要素の技術的な集合から成り立っています。その要素は、光の品質、光度、照明の均一性、照明とビューイングの幾何学性、照明環境です。

グラフィックライト EVS は ISO 標準規格 3664：2000 の仕様に沿って設計・製造されています。ただし、正しく設置して、されに正しいメンテナンスのもとで、はじめてグラフィックライト EVS は、D5000 世界標準環境として機能します。EVS ユニットにおいて D5000 が”厳しい許容範囲”を伴う観察条件を維持していくためには、Graphiclite 100 ランプの使用が不可欠です。

gti truelight truecolor

製造元
GTI Graphic Technology, Inc.
Newburgh, NY U.S.A.

T.P.C. ティ ピー シー

グラフィックライト日本輸入・発売元
http://www.kktpc.co.jp
株式会社 ティピーシー
〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田 1-11-4　B1-30
Tel.0120-947-561／Fax.00120-947-562